

アメリカ地質調査所（United States Geological Survey; USGS）は、アメリカ合衆国内務省の傘下にある研究機関である。1879年に設立され、水文学、生物学、地質学、地理学の4つの主要な学問分野について、合衆国領内を中心に、自然景観、天然資源、および同国を脅かし得るナチュラル・ハザード（自然現象）を対象とする調査・研究を行っており、同国の地形図および地質図の作成業務も担当している。定期的に調査レポートを公開する。

<アメリカ地質調査所のミネラル業界調査レポート>

2014 穀物年度のりん鉱石と加里市場概況

2015年5月公開

農産物の成長サイクルは暦年と一致しないので、アメリカの肥料業界では穀物年度（前年7月1日～今年6月30日）を使用する。アメリカ地質調査所は各穀物年度のりん鉱石と加里のデータを収集して公表する。レポートに表示した年度はすべて穀物年度である。

一、 りん鉱石の市場概況

2014年度のアメリカ国内りん鉱石生産量が2,800万トンであった。2013年度の3,190万トンより減少した。一方、国産りん鉱石の消費量は2014年度が2,740万トンで、2013年度の2,840万トンより減少した。但し、すべての国産りん鉱石はそれを採掘した企業が自社内部に使用されていたため、外部への販売数量が報告されていない。95%以上のりん鉱石は湿式りん酸の製造に供し、肥料及び動物飼料添加物に使われている。残りは黄燐または脱フッ化りん鉱石の生産に供した。

国内りん鉱石の推定消費量は2014年度が3,040万トン、2013年度の3,150万トンより約3%減少した。一方、2014年度末の生産者在庫量が11%増の794万トンであった。

アメリカ国産りん鉱石の平均単価が2014年度では80.97ドル/トンで、2013年度の96.05ドル/トンより下がった。また、りん鉱石の輸入量は2014年度が299万トンで、2013年度の312万トンより約4%減少した。鉱山会社からのりん鉱石輸出報告を受けていない。

このレポートに記載しているりん鉱石のデータはアメリカのりん鉱石生産者から収集したものである。アメリカのメーカーやユーザーはこの調査に自主的に参加して、製造、使用に関するデータを提供してくれた。

表1. アメリカのりん鉱石統計データ

	穀物年度（前年7月1日～今年6月30日）	
	2013年度	2014年度
りん鉱石採掘量（万トン）	15,000	12,400
選鉱後の精鉱量（万トン）	3,190	2,800
P ₂ O ₅ 換算量（万トン）	912	793
金額（万ドル）	318,000	225,000
平均単価（ドル）	99.58	80.60
メーカー自身の精鉱消費量（万トン）	2,840	2,740
P ₂ O ₅ 換算量（万トン）	806	772
金額（万ドル）	272,000	222,000
平均単価（ドル）	96.05	80.97
りん精鉱輸入量（万トン）	312	299
輸入金額（万ドル、C&F）	45,500	33,300
平均輸入価格（ドル）	145.70	111.24
国内精鉱総消費量（万トン）	3,150	3,040
6月30日現在の在庫量（万トン）	714	794

表 2. アメリカのりん鉱石生産データ

	りん鉱石採掘量(万トン)		精鉱(万トン)			
	原石	P ₂ O ₅ 換算	精鉱	P ₂ O ₅ 換算	金額(万ドル)	期末在庫量
2013年度	15,000	1,570	3,190	912	318,000	714
2013年7～12月	6,720	695	1,490	425	125,000	873
2014年1～6月	5,710	609	1,300	368	99,900	794
2014年度合計	12,400	1,300	2,800	793	225,000	XX

表 3. アメリカのりん鉱石使用データ

	使用量(万トン)	P ₂ O ₅ 換算(万トン)	金額(万ドル)
2013年度	2,840	806	272,000
2013年7～12月	1,450	409	123,000
2014年1～6月	1,290	363	99,200
2014年度合計	2,740	772	222,000

二、 加里の市場概況

アメリカの国内加里生産量は2014年度が79万トン（K₂O換算、以下同）、2013年度の96万トンより減少した。また、国産加里の販売量は2014年度が82万トン、2013年度の96万トンより大幅減少した。2014年度の加里生産量と販売量が大きく減少した原因は、天候不順のほか、2013年下半年期までの不安定な価格により農家は加里肥料の購入を躊躇ったためである。

2014年度の加里輸出量は2013年度の13.4万トンより37%増の18.3万トンであるが、輸入量は2013年度と同じく467万トンであった。しかし、加里の国際市場価格の下落により輸入金額は2013年度の21.3億ドルから51%減の10.4億ドルまで低下した。

加里肥料として農業に使われた加里は2014年度が530万トンで、2013年の550万トンより4%減少した。

このレポートに使われているデータはアメリカのすべての加里生産企業と需要企業から収集したものである。

表 4. アメリカの加里統計データ

	2013年度	2014年度
国内生産量(万トン)	220	180
K ₂ O換算(万トン)	96	79
国内産の販売量(万トン)	220	180
K ₂ O換算(万トン)	96	82
販売金額(万ドル)	72,000	54,000
国内産の販売単価(ドル)	340	300
K ₂ O換算単価(ドル)	760	660
輸出量(万トン)	23.2	30.7
K ₂ O換算(万トン)	13.4	18.3
輸入量(万トン)	772	769
K ₂ O換算(万トン)	467	467
輸入金額(万ドル)	213,000	104,000
国内消費量(万トン)	960	920
K ₂ O換算(万トン)	550	530

表 5. アメリカの塩化加里平均販売価格 (K₂O 100%換算、ドル/トン)

	2013 年度		2014 年度	
	2012.7~12 月	2013.1~6 月	2013.7~12 月	2014.1~6 月
標準塩化加里	715	660	615	560
粒状塩化加里	655	610	530	555

表 6. アメリカの加里輸出データ (トン)

	K ₂ O 含有量(%)	2013.7~12 月		2014.1~6 月		2014 年度合計	
		輸出量	K ₂ O 換算	輸出量	K ₂ O 換算	輸出量	K ₂ O 換算
塩化加里	61	212,000	130,000	54,400	33,200	267,000	163,000
硝酸加里	45	7,100	3,200	4,600	2,070	11,700	5,270
硫酸加里	51	16,000	8,160	12,600	6,430	28,700	14,600
合計		236,000	141,000	71,600	41,700	307,000	183,000

表 7. アメリカの加里輸入データ (数量：万トン、金額：万ドル)

	K ₂ O 含有量 (%)	2013.7~12 月			2014.1~6 月		
		輸入量	K ₂ O 換算	金額	輸入量	K ₂ O 換算	金額
塩化加里	61	361	220	75,000	389	237	18,300
硫酸加里	51	5.13	2.62	2,220	5.24	2.67	2,720
硝酸加里	45	3.29	1.48	2,320	5.01	2.25	3,450
硝酸加里混合物	14	0.03	—	30	0.09	0.01	40
合計		370	224	79,600	399	242	24,500